

かしこく
やさしく
たくましく

直方第三中学校 学校だより
文責 校長 坂田幸則

令和5年6月1日 第3号

どのブロックも、素晴らしかった。最高の体育会！

5月21日（日）第77回体育会

朝から雲一つない晴天に恵まれ、まさに体育会日和です。前日、前々日と雨が降ったりやんだり。ブロック練習の最終調整も天気とのにらめっこが続いていました。しかし、本番当日は生徒の思いが通じたかのような、5月晴れです。

9:00より開会式が始まり、1つ1つのプログラムが進んでいきます。どの競技もキビキビと、そしてハツラツとした姿で生徒は臨んでいました。

そして、ブロック応援。各ブロックがそれぞれのスローガンを掲げて練習を重ねてきました。

3分間という短い時間でしたが、動きの一つ一つに気持ちが込められています。

どのブロックも素晴らしい。すべての種目が終了して閉会式。

閉会式では、校長として次のように述べました。

「天気にも恵まれ、たいへん素晴らしい体育会でした。皆さんがひた向きに演技をする姿に心を打たれました。優勝したブロックや学級の皆さん、おめでとうございます。おしくも負けてしまったブロック、学級もありますが、胸を張ってください。大切なことは、手を抜かずに、どれだけ仲間の為に頑張れたかです。失敗や上手いかなかったことから様々なことを学ぶことができます。それが学校行事の素晴らしいところです。今日は大成功だったと思います。そして、練習のころから見ていましたが、全員が一回り成長したように思います。

特にリーダー学年である3年生が一番成長したと思います。苦労した分、悩んだ分、人は成長できます。1, 2年生は3年生の姿を見て、来年は今年以上の体育会を作り上げてほしいと思います。お疲れさまでした」

本当に、本当にお疲れさまでした。校長として三中学生のことを改めて誇らしく思いました。

◇体育会を終えて

赤ブロック長 3年1組 生徒

最初、自分はブロック長になって不安で不安で「自分がブロック長でいいのかな」とずっと考えていました。本番に近づいていく度に本番まで間に合うかも不安で、ずっと大丈夫かなって思っていて最後の練習で完璧にできなかったけど、1, 2年生の協力もあって土曜日にブロックの時間をもらい、修正できたので良かったです。本番当日、種目が全て終わり、自分的には何も賞を取れず、結果としては負けだったけど、赤ブロック皆が「楽しかった」と言ってくれたので、この体育会は大成功だったと思います！！

また、自分も全校の皆もこの体育会の学びを今後の学校生活に生かしていければいいと思います。

青ブロック長 3年2組 生徒

僕はこの体育会で、良かったことが2つ、苦労したことが2つあります。良かったことの1つ目は、ブロック全員がみんなで何か1つのものを成し遂げる楽しさをわかったことです。2つ目は、ブロック内で、1, 2, 3年生みんなの仲が深まっていったことです。そして、苦労した1つ目は、ブロックという多人数を動かす難しさを改めて感じたことです。2つ目は、全体に指示したり、注意したりするときの言葉遣いです。少しイラっとしたとき口調が悪くなった場面があったので、今後はなくしたいです。最後に、僕は、今回の体育会を通して学んだことを学校生活にいかせるように、心がけていきたいです。

黄ブロック長 3年3組 生徒

人の前に立って話すことが初めてで、最初はどう指示して良いのかわからなくて苦労したけど、ブロック活動をして行く中で、正確な指示が出せるようになったり、人の前で話すことに抵抗が無くなったりと、ブロック長になって色々なことで成長することができました。

演舞が決まっていなくて、体育会4日前くらいに決めてブロックリーダー全員が演舞を覚えていない状況で、ブロック練習を1時間むだにしてしまい、なにごとにも計画を早めに立てておくことは大切だと感じました。この経験を今後の学校生活に生かしていきたいです。